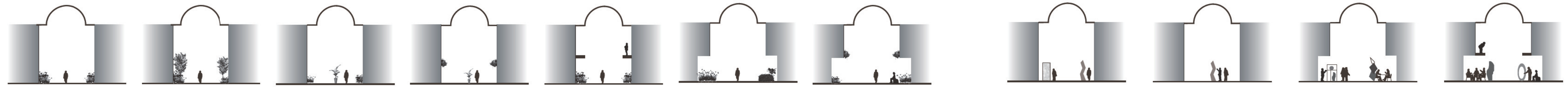


商店街における重要な拠点

現代の参道

緑

彫刻



【新天町商店街を発見する！】(新たな魅力・可能性)

実際にこの空間で、どんな人が、どんな活動をし、何を発見するのか。(ソフト・ストーリー)
これをハードに落とす。イメージで表現。

①情報発信
ここへ買い物に来る高齢者の方々は、商店街を回遊するのではなくて一つの店に買い物に行って帰ることが多い。
交通手段は、タクシー、自転車、歩き。ここに、バスで来る。

- ◎高齢者・・・この商店街に買い物に来る主な人
- ◎商店街へ買い物に出かけるために、まず立ち寄る。
- ◎・商店街のお得な情報を得る。(発見する)
・高齢者の方々同士の情報交換

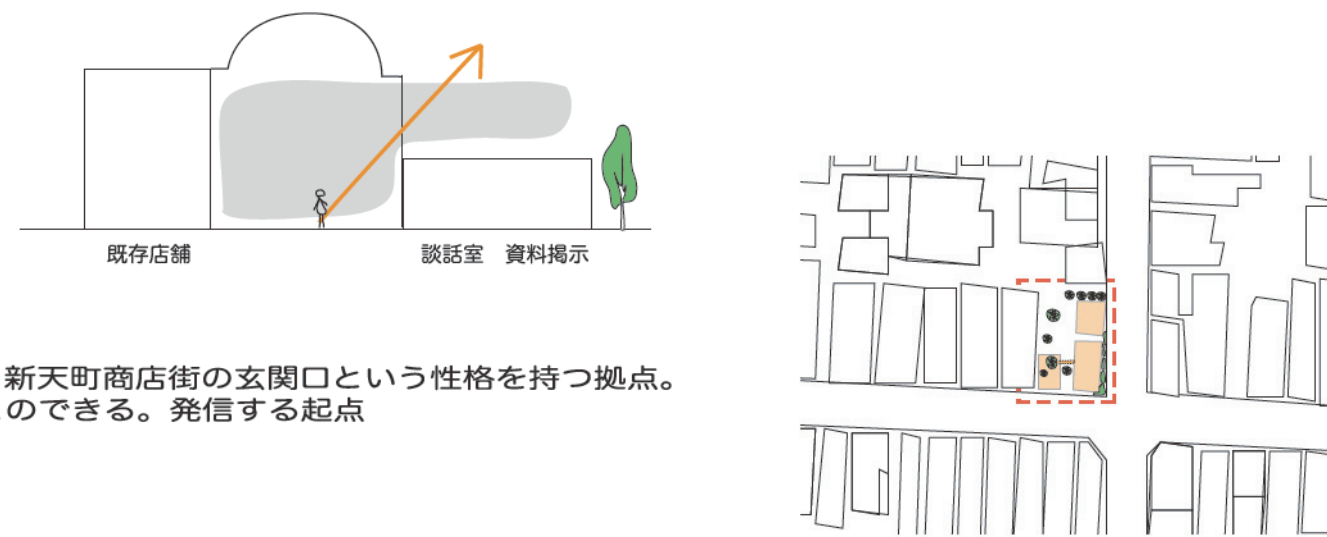
↓
この風景は、他の人(観光客)にしてみたら、まちを歩く情報資源になり得る。
(広告や掲示では伝わりきれないこの商店街の歴史や伝統、想い、店主の特徴)

↓
これが発展して、商店街や地域の人々が案内人としてここに滞在するようになればいい。



各拠点の提案

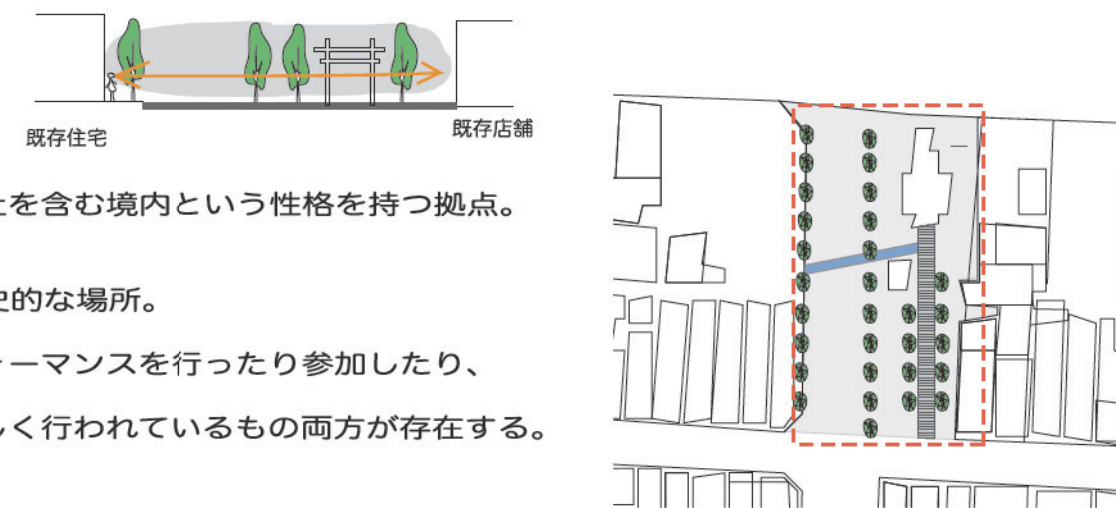
①情報の拠点



人や車の動線を整備することによって、新天町商店街の玄関口という性格を持つ拠点。
来街者にとって商店街の情報を得ることのできる。発信する起点

いろいろな情報(来街者)が共存する。
→建物の配置

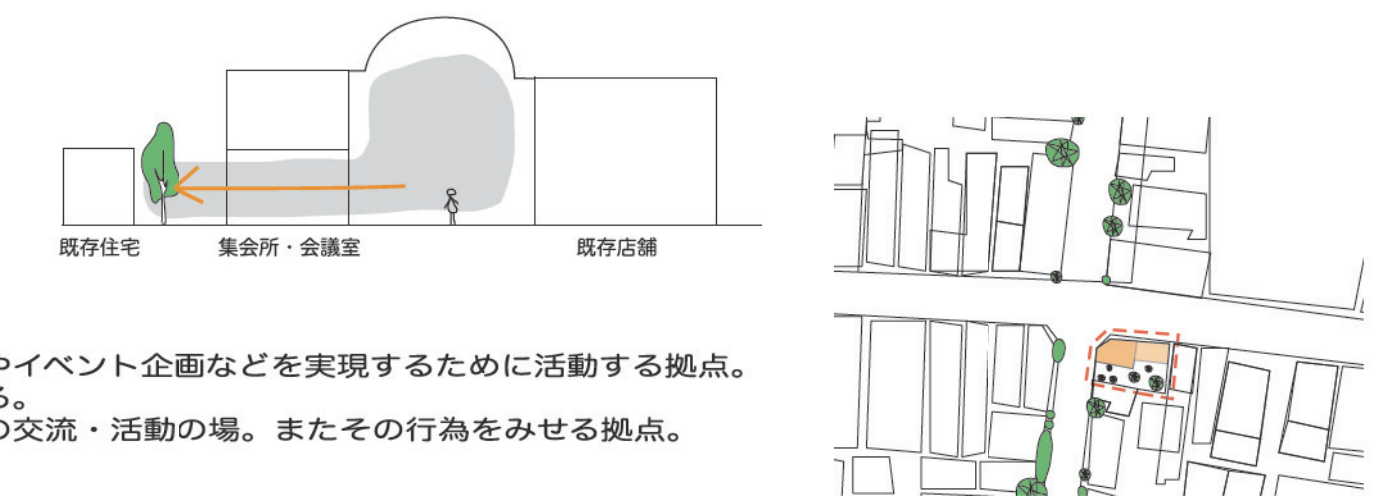
②伝統・表現の拠点



商店街における歴史的場所である神社を含む境内という性格を持つ拠点。
→地面のテクスチャーの統合

神社は、古来から存在し続けてきた歴史的な場所。
商店街の歴史とも唯一関係する。
また、お祭りやイベントといったパフォーマンスを行ったり参加したり、
表現の場としての性質を持つ。
継続されてきたもの、現代において新しく行われているもの両方が存在する。

③活動の拠点



商店街内での地域活動やイベント企画などを実現するために活動する拠点。
活動の発起・準備をする。
この商店街に関わる人の交流・活動の場。またその行為をみせる拠点。

